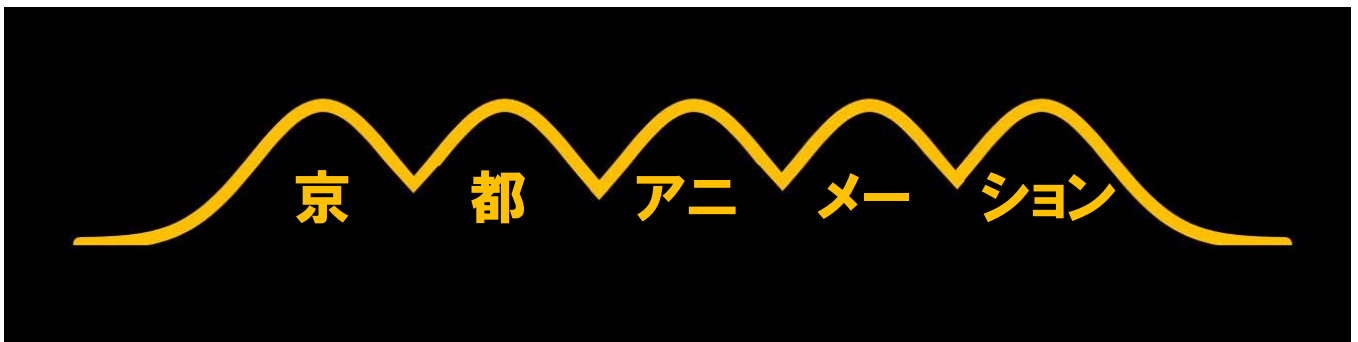




至急ご投稿のお願い (短文で結構です)

京機短信 No. 330 (号外: 2019年8月16日発行予定)

“京都アニメーション社のみなさまに寄せて一同社のアニメーションとともに人生を歩んできた京機会会員より (仮題)”



京都アニメーション社(宇治市木幡東中13 <http://www.kyotoanimation.co.jp/>)が2019年7月18日午前に放火されました。35人の方々が亡くなられ、多くの負傷された方々が現在も治療を受けておられます。凶悪で卑劣な犯行に対して言葉ありませんが、被害にあわれた方々やそのご家族やご友人には心からお悔やみ、お見舞い申し上げます次第です。

この事件に対する募金活動など世界からの反響を見ますと、京都アニメーション社の存在の大きさに驚かされ、編集人は京都に長年住んでいたにもかかわらず、寡聞にして同社のことを今まで何も知らずにいたのだという思いに至っております。しかし、京機会会員とりわけ比較的若い世代の方々の中には、地元京都という要素も加わって同社のアニメーションとともに生きてこられた方々も少なくないはずと思い、編集人の研究室の卒業生に問い合わせしてみましたところ、やはり比較的若い世代を中心に人生にも深く影響を与えてきたことが確認できました。

そこで、京機会会員の中で上記のような影響を受けて来られた方々の声を京都アニメーション社のみなさまにもお伝えすべく、オンライン投稿システム

https://www.t.kyoto-u.ac.jp/fs/s-es/kyoto_animation

を用意いたしましたので、

至急 8月15日までに

これまでとこれからの同社への思い

を寄せていただければ幸いです。いただいたお言葉は卒業年順に整理して、京都に在住経験を有するわたしどもにはやはり特別の思い入れのある「五山送り火」の8月16日付で、号外発行させていただければと存じます。(編集人)